

例会報告：2012年9月11日（晴）第1766回通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
時間：12:30～13:30

❖ 会長挨拶

「盤寿」

小嶋 章司 会長



皆様こんにちは。今年も敬老の日が近づいてきました。お祝いには傘寿・卒寿・白寿等いろいろありますが「盤寿」ってご存じですか？「盤寿」とは将棋盤の目が9×9の81あることから81を「盤寿」とし将棋の世界では81と言う数字を特別に大事にしているようです。私をはじめて盤寿を知ったのは15世名人の大山康晴さんからです。大山名人とはしょん

なことからしりあいまして最初が麻雀のお付き合いでした。昭和48年頃の話ですが大山名人がまだA級8段だったと思います。よく麻雀に誘って頂きましたが強かったですね。いつも勝っていました。ある日名人が「小嶋さん盤寿って知っていますか」知りませんといったら9×9=81の話をしてくれました。名人は20も年か違う私みたい小僧にもずいぶん丁寧な言葉づかいで「私はタイトルを81取る」また、「81の誕生日には小嶋さんも呼んであげるから是非来て下さい」。0.08しかない視力でしたので、分厚いめがねの奥から細くてやさしい名人の顔が今でも忘れません。残念な事に名人は平成4年7月に69才で亡くなってしまいました。亡くなる前々年度がんの宣告をうけ病院から抜け出して谷川浩司4冠を破って名人戦への挑戦権を取った話は有名です。残念ながら最後の名人戦は負けました。また、いつもA級から落ちたら引退すると公言していましたがA級在籍のまま亡くなってしま



いました。また、タイトルも80で終わってしまいました。この記録は破られることはないと思ってましたらなんと、今年羽生さんが81のタイトルを取りました。彼はまだ41才です。どこまで記録をのばすか見当もつきません。しかし羽生さんが「81期記録達成は大山名人が盤のマス目80まで埋めておいたからあと1マスは羽生君きみが僕を追い抜いて埋めて次ぎに進んでくれ」と託していたんだと思いますとのインタビューに感動しました。私は今年大山名人が亡くなった69才になりました。将棋の世界となにも関係のない私ですが盤寿81才目指してがんばろうと思います。

❖ 幹事報告

久保田 知子 幹事



1)ガバナー公式訪問に関するスケジュールを本日ボックスに入れさせていただきました。当日は1時間延長になります。途中退席はご遠慮下さいますようお願い申し上げます。

❖ 出席報告

安藤 克己 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
9月11日	48(46)	36	1	80.43%
9月4日	48(46)	41	0	88.89%
8月28日	48(46)	41	1	91.30%

【欠席者】 10名
井上 寛、須賀 俊和、斎藤 永、志澤 昌彦、小川 和夫、大川 誠、石橋 徹、中村 維孝、上田 博和、田代 博信
【今回MU】 1名
井上 寛 (9/14 地区研修)
【前回MU】 増加無し
【前々回MU】 増加無し

❖ Table Flower

- ケイトウ
- トリコキキョウ
- キノラパン
- りんどう



「ケイト」の花言葉は、「おしゃれ」「風変わり」「感情的」「個性」「色あせぬ恋」「情愛」

ケイトウ → 鶏頭
抱かれるイメージが東西共通で、英名・中国名ともに「鶏のトサカ」を意味する語である。
真夏から秋にかけて、燃えるような色の花を咲かせる。
本当の「花」はごく小さく、「トサカ」の下部に密集している。
トサカ状に見える部分は、茎が変化したもの。

【記事掲載】
http://www.hanakotoba.name/archives/2005/09/post_80.html

❖ 卓話

お詫び

9月11日の例会の卓話が録音されていなかった為、通常原稿起こしができず、今回の会報に掲載することができませんでした。9月11日の卓話につきましては、次回の会報で正式な形で掲載する予定です。
お楽しみに！

